

令和8年6月市議会 建設水道委員会資料

第57号議案

令和8年度長崎市一般会計補正予算(第3号)

目 次

ページ

《8款 土木費 5項 都市計画費》

6目 公園費

..... 2～19

(歳出の補正)

土 木 部
令和8年6月

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
18 ～ 19	8 土木費	5 都市計画費	6 公園費	1 - 1	管理運営費	千円 12,398

1 概 要

(1)事業目的

稲佐山公園の中腹駐車場と山頂展望台を結ぶ長崎稲佐山スロープカーは、本年3月中旬から4月上旬において緊急停止が複数回発生したため、4月5日から運行を休止している。

運行の休止に伴い、多くの人が稲佐山公園を訪れる多客時期及びロープウェイの定期点検、設備更新工事期間中における利便性確保のため、代替策として、中腹駐車場から山頂展望台までの無料シャトルバスを運行するもの。

なお、ゴールデンウィーク期間及び長崎ロープウェイ定期点検等期間中における無料シャトルバスの運行は、補正予算の議決に先行して既定予算から流用を行い、一部執行済みである。

(2)補正予算理由

人が多く訪れる稲佐山公園において、多客時期及びロープウェイの定期点検等期間中における利便性確保のため代替策として、中腹駐車場から山頂展望台までの無料シャトルバスの運行にかかる費用の補正予算を計上するもの。

2 補正の内容

項目	期間	時間	金額
ゴールデンウィーク	4月25日（土）～5月10日（日）	10時～ 22時	委託料 5,202千円 （バス借上げ、交通誘導員配置）
ロープウェイ定期点検等	6月8日（月）～7月10日（金） の土日	18時～ 22時	委託料 1,493千円 （バス借上げ、交通誘導員配置）
お盆	8月8日（土）～8月16日（日）	10時～ 22時	委託料 3,701千円 （バス借上げ、交通誘導員配置）
シルバーウィーク	9月19日（土）～9月23日（水）	10時～ 22時	委託料 2,002千円 （バス借上げ、交通誘導員配置）

3 財源内訳

区分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
補正前の額	千円 421,166	千円 —	千円 —	千円 —	千円 29,119	千円 392,047
補正額	12,398	—	—	—	—	12,398
補正後の額	433,564	—	—	—	29,119	404,445

※ 稲佐山公園使用料、長崎公園使用料、土木総務課公衆電話使用料、長崎市総合運動公園
特定収入及び長崎東公園特定収入

4 運行内容

(1) 期間及び時間

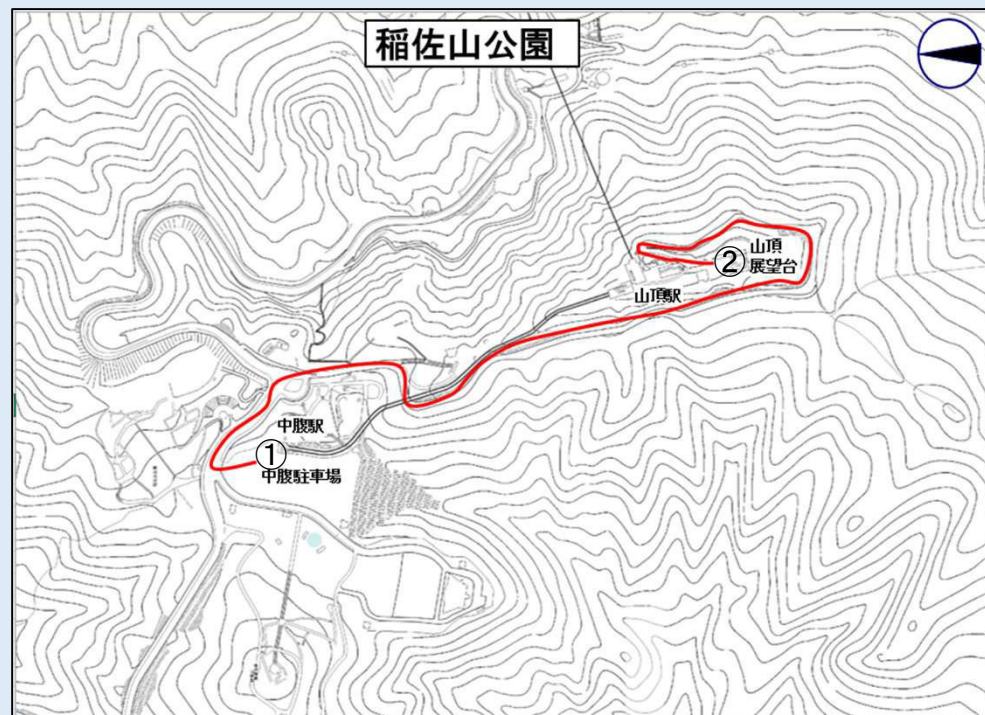
項目		期間	日数	時間	備考
ア	ゴールデンウィーク	4月25日（土）～5月10日（日）	16日間	10時～22時	実施済み
イ	ロープウェイ定期点検等	6月8日（月）～7月10日（金）の土日	8日間	18時～22時	実施中
ウ	お盆	8月8日（土）～8月16日（日）	9日間	10時～22時	
エ	シルバーウィーク	9月19日（土）～9月23日（水）	5日間	10時～22時	

(2) 便 数：昼間 10時～18時：2便程度/時間
 ：夜間 18時～22時：3便程度/時間

(3) 定 員：26名/便

(4) 料 金：無料

(5) 経 路：中腹駐車場～山頂展望台



4 運行内容

(6) 乗降場所及び安全誘導員などの配置例



4 運行内容

(6) 乗降場所及び安全誘導員などの配置例



5 参 考

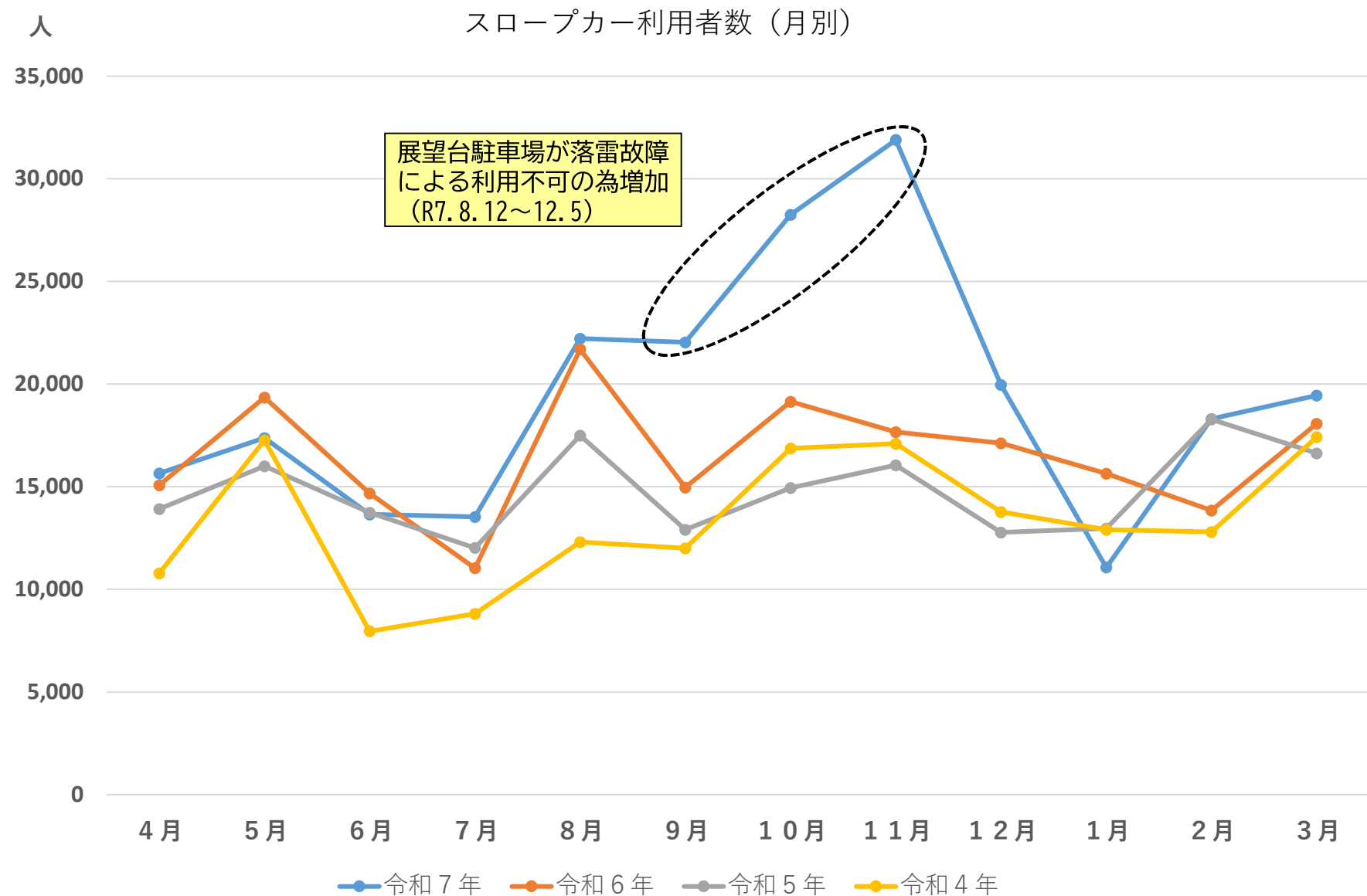
(1) ゴールデンウィーク期間中における無料シャトルバス利用実績

単位：人

日時	令和8年																合計
	4月25日	4月26日	4月27日	4月28日	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日	5月3日	5月4日	5月5日	5月6日	5月7日	5月8日	5月9日	5月10日	
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
	曇時々晴一時雨	雨時々曇	晴後一時曇	曇時々晴	曇後時々雨	雨後時々曇	晴	曇時々晴	大雨	曇時々晴	晴一時曇	曇	晴時々曇	曇一時雨後晴	晴時々曇	晴	
9-10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10-11	7	4	0	4	24	5	21	21	1	36	29	42	7	3	9	15	228
11-12	14	2	0	23	37	0	27	22	0	17	48	46	0	3	22	21	282
12-13	12	20	0	7	22	0	11	15	0	32	51	30	7	1	13	22	243
13-14	21	0	0	2	26	3	18	40	0	46	51	32	15	21	26	17	318
14-15	27	7	0	26	43	3	28	49	0	42	50	17	28	7	15	39	381
15-16	25	2	12	11	22	1	15	57	0	47	41	27	6	7	32	34	339
16-17	21	7	7	12	17	2	11	70	0	40	55	17	8	3	30	16	316
17-18	18	5	1	3	7	27	21	18	0	54	51	16	4	0	8	15	248
18-19	43	48	43	60	29	1	106	151	90	314	145	53	14	13	39	48	1,197
19-20	105	49	69	64	62	5	107	283	157	321	113	156	31	21	96	74	1,713
20-21	130	96	66	45	55	23	167	292	103	349	316	82	42	34	63	70	1,933
21-22	95	49	50	36	26	25	75	331	102	159	126	46	31	7	76	29	1,263
計	518	289	248	293	370	95	607	1,349	453	1,457	1,076	564	193	120	429	400	8,461

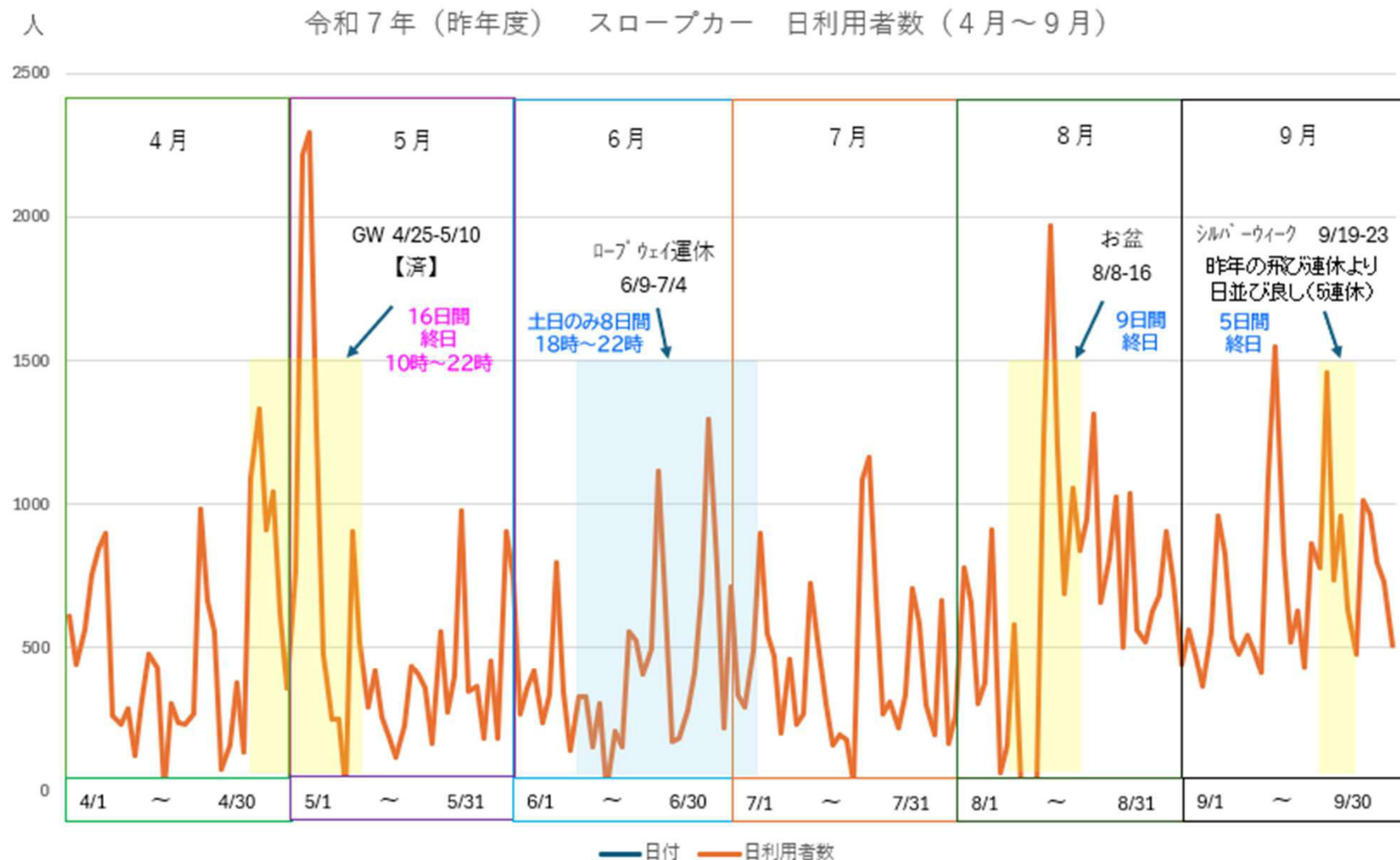
5 参 考

(2) スロープカー 月別利用者数（R 4～7）



5 参 考

(3) スロープカー 日別利用者数 (R7. 4～9)



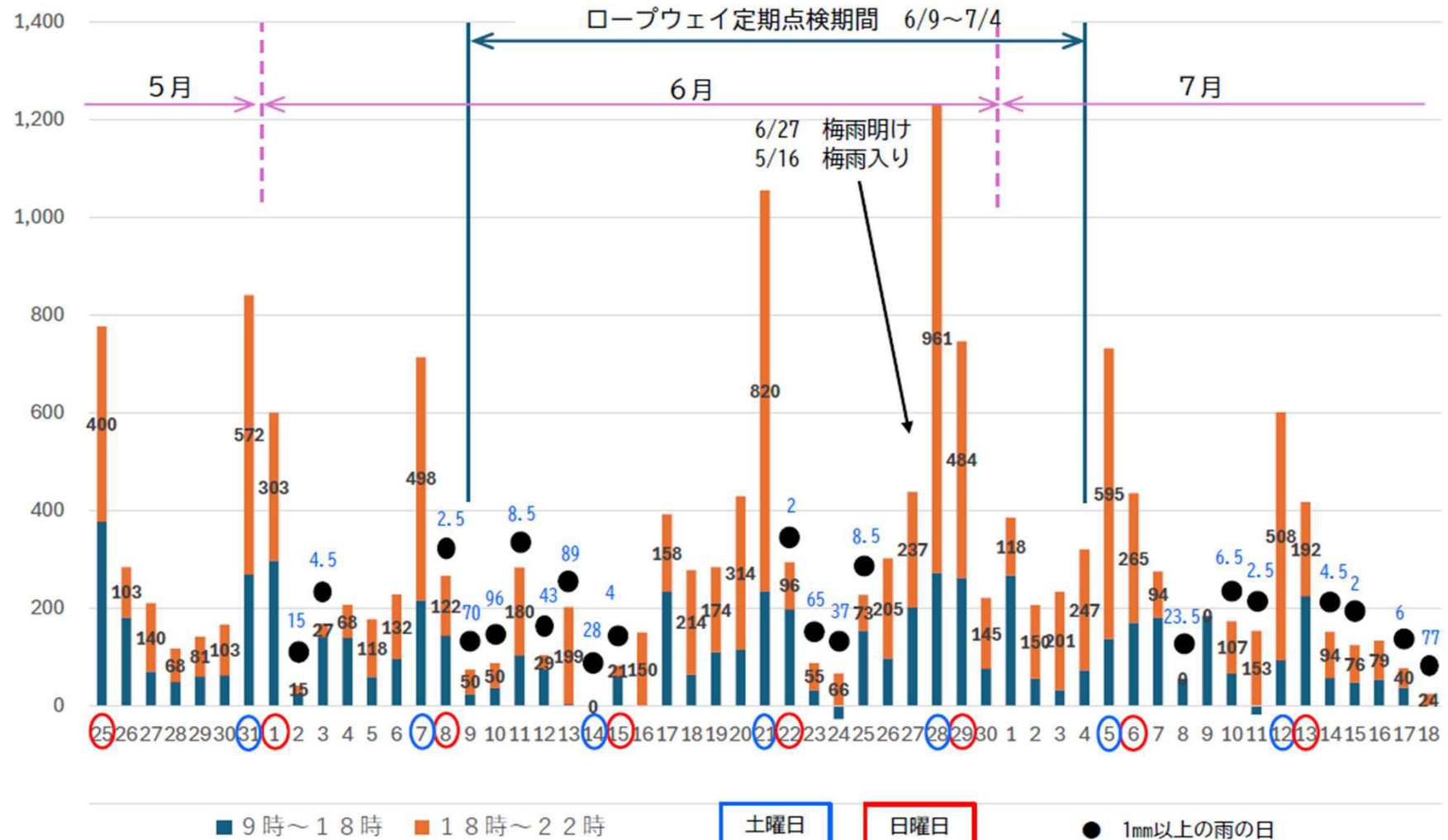
●トロリー(給電部品)更新工事(R8.5.19契約 工期はR8.10.30まで)

材料納品	これまでの実績では最長3か月(現時点では納入時期未定との回答)
現場作業	9月末完成・運行再開

5 参 考

(4) スロープカー 日別利用者数 (R7. 5. 25~7. 18 ロープウェイ運休の前後2週間)

スロープカー利用実績 (日データ) ※団体予約客を除く



【参考】 R8 GW無料シャトルバス実績 (単位:人) 16日間 8,461人 日平均529人

10時~18時	平日:	70	土日祝:	193
18時~22時	平日:	189	土日祝:	497

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
18 ～ 19	8 土木費	5 都市計画費	6 公園費	2 - 1	【単独】公園施設整備事業費 公園施設長寿命化	千円 47,700

1 概 要

(1)事業目的

稲佐山公園の中腹駐車場と山頂展望台を結ぶ長崎稲佐山スロープカーは、本年3月中旬から4月上旬において緊急停止が複数回発生したため、4月5日から運行を休止している。

緊急停止の主な原因は、電気系統保護部品の摩耗に伴い、受電がストップする不具合が発生したことによるものであることから、早期に運行を再開するため、緊急停止の原因となった部品の更新を行うもの。

なお、部品更新工事については補正予算の議決に先行して既定予算から流用を行い、事業に着手しているところである。

(2)補正予算理由

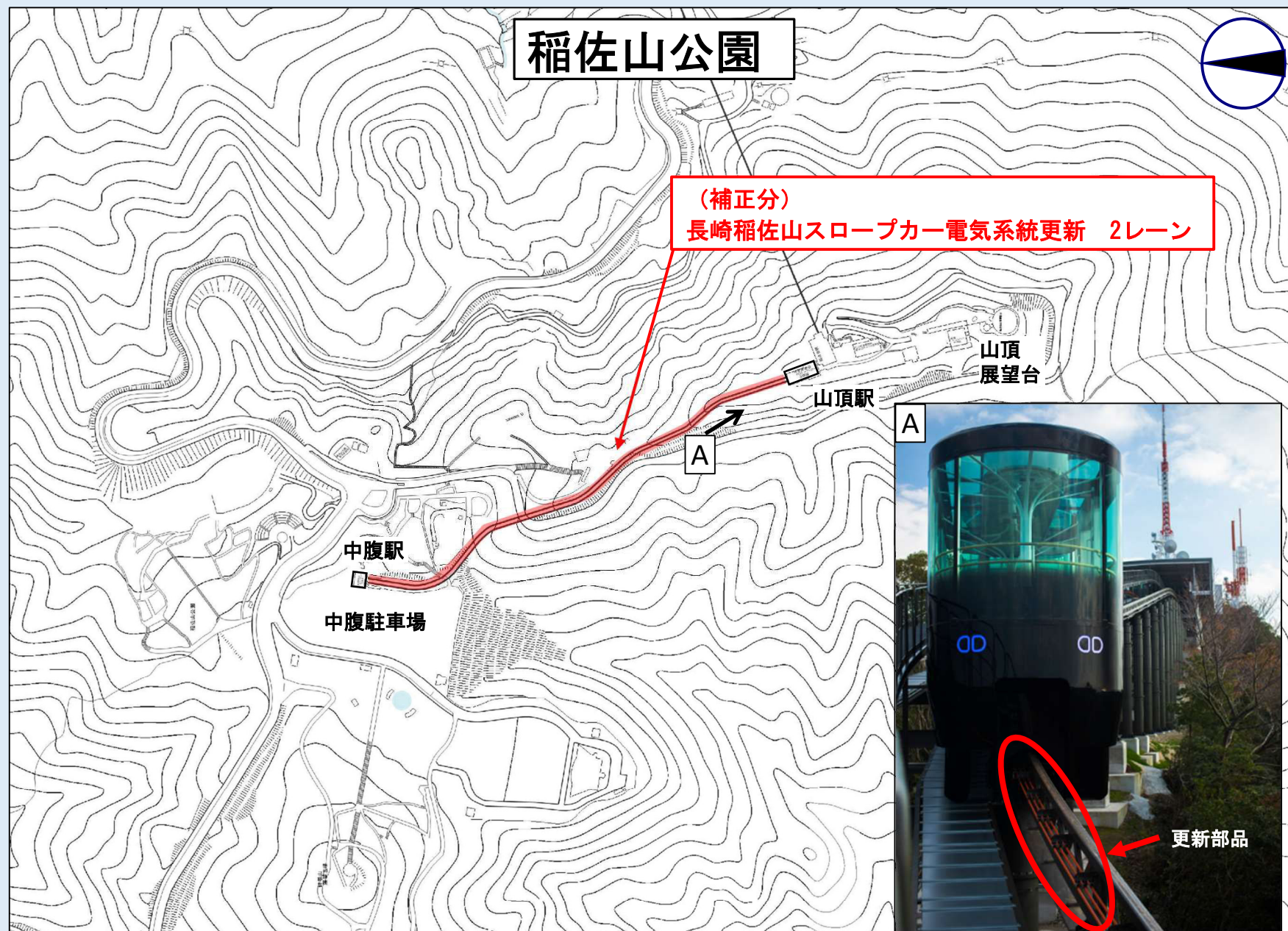
長崎稲佐山スロープカーは、人が多く訪れる稲佐山公園において中腹駐車場から山頂への移動手段として重要な役割を担っていることから、早期に運行を再開する必要があるため、補正予算を計上するもの。

2 事業内容

【R8事業内容】

	公 園 名	当初	補正	補正後
①	長崎市総合運動公園	陸上競技場天然芝改修 1面 (令和9年度債務負担行為設定)	—	陸上競技場天然芝改修 1面 (令和9年度債務負担行為設定)
②	平和公園	エスカレーター(下段)改修 2基	—	エスカレーター(下段)改修 2基
③	長崎東公園	体育館空調改修設計業務一式	—	体育館空調改修設計業務一式
④	稲佐山公園	—	長崎稲佐山スロープカー 電気系統更新 2レーン	長崎稲佐山スロープカー 電気系統更新 2レーン

3 位置図



4 長崎稲佐山スロープカーの概要

- (1) 供用開始日 : 令和2年1月31日
- (2) 延長 : 500m
- (3) レーン数 : 2レーン
- (4) 定員 : 80人/レーン
- (5) 片道所要時間 : 約8分 (運行速度 約80m/分)
- (6) 料金 : 往復 1,000円、片道 600円 (小児 往復 500円、片道 300円)
- (7) 利用者数 :

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数	160,007人	177,078人	198,302人	229,982人



5 緊急停止の概要

長崎稲佐山スロープカーは、車両側にある集電子（受電）をレール側のトロリー（架線：給電）に接触させて通電し、モーターを稼働している。

トロリーは絶縁部（樹脂製）で覆われており、摩耗により樹脂の断面が薄くなったことで割れが生じ、このことにより集電子が離線し、電力の受電がストップして、緊急停止が発生している。

なお、トロリーの耐用年数は通常10年であったため、他都市の同様の施設を参考に、当初は令和11年度の更新を予定していたが、令和7年8月の緊急停止を受け、令和9年度への前倒しの更新を、今年3月にメーカーから推奨された。しかしながら、今年3月中旬以降に緊急停止が複数回連続して発生したことを受け、詳細に現地確認を行ったところ、摩耗が進み補修対応では難しいことが確認できたことから、今回、全線取替を行うもの。

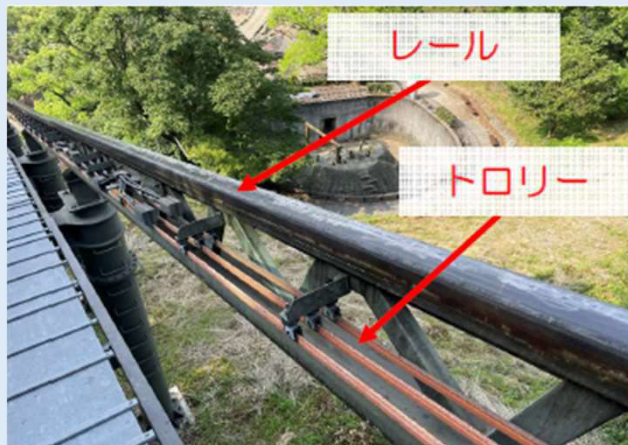


写真1. レール及びトロリー

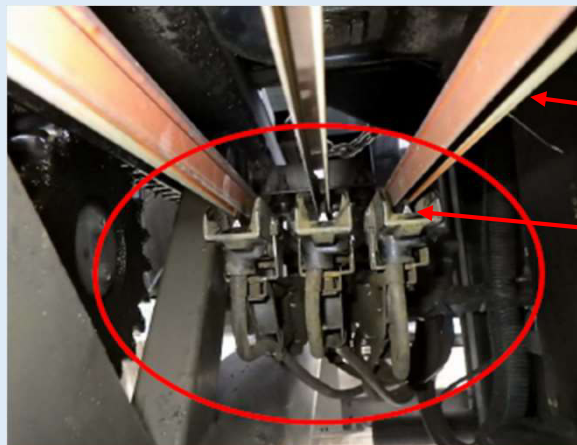


写真2. 集電子及びトロリー(1)



写真3. 集電子及びトロリー(2)



写真4. トロリー断面(新品)



写真5. トロリー断面(稲佐山)



写真6. 割れた絶縁部(稲佐山)

6 今後の予定について

(1) 運行について

緊急停止の発生可能性を排除できず、安全性を確保できない為、更新工事完了まで運休とする。

(2) 更新工事について

トロリー全交換：L=3,000m（延長500m、1レーン3本×2レーンの計6本）

■工事費：47,700千円（契約額：47,300千円）

■施工業者：株式会社 嘉穂製作所

■工事期間：令和8年5月19日から令和8年10月30日まで

材料納期（製造元は、受注後に生産開始）：これまでの実績では最長3か月（現時点では不明）
現場作業：約1～2週間/レーン

(3) スケジュール

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
契約	● 契約（5月19日）							
材料納品		最長3か月						
現場作業					9月末完成			
工事関係書類整理						工期（10月30日）		

7 財源内訳

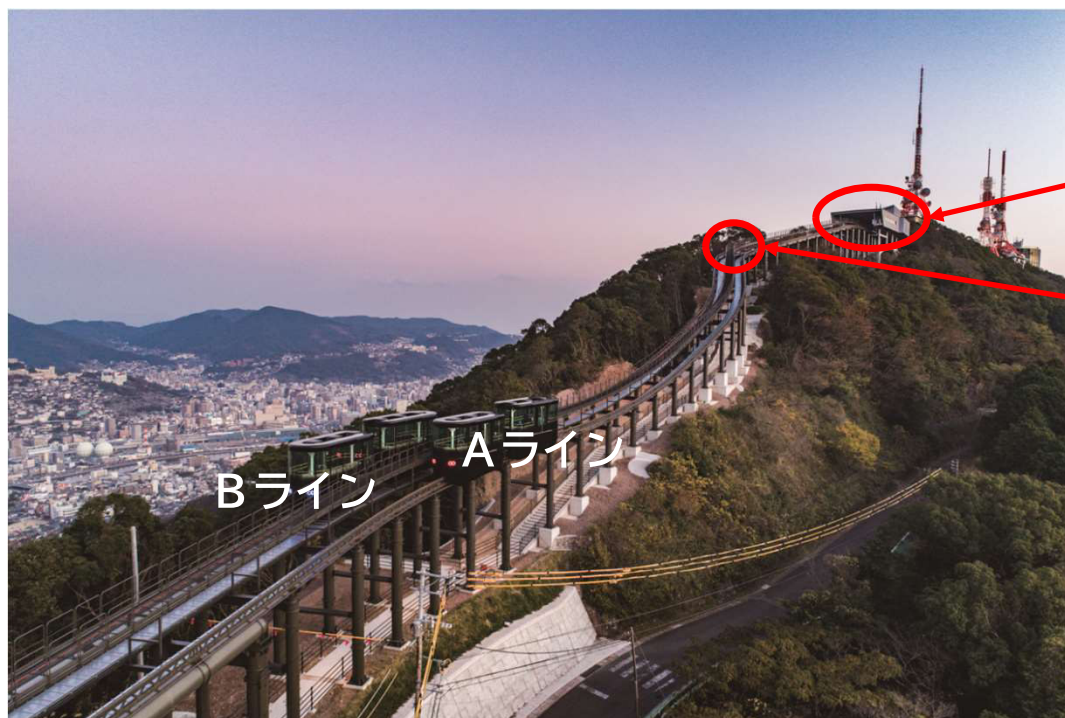
区分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
補正前の額	千円 29,000	千円 —	千円 —	千円 21,700	千円 —	千円 7,300
補正額	47,700	—	—	35,700	—	12,000
補正後の額	76,700	—	—	57,400	—	19,300

※ 起債充当率 地方負担分の75%(一般単独事業債)(交付税措置率 ー%)

長崎稲佐山スロープカーの緊急停止に伴う人身事故について

【事故の概要】

- 1 発生日時
令和8年3月28日（土） 19時23分
- 2 発生場所
長崎稲佐山スロープカーBライン No.82支柱付近



山頂駅舎

緊急停止位置

【事故の概要】

3 発生状況

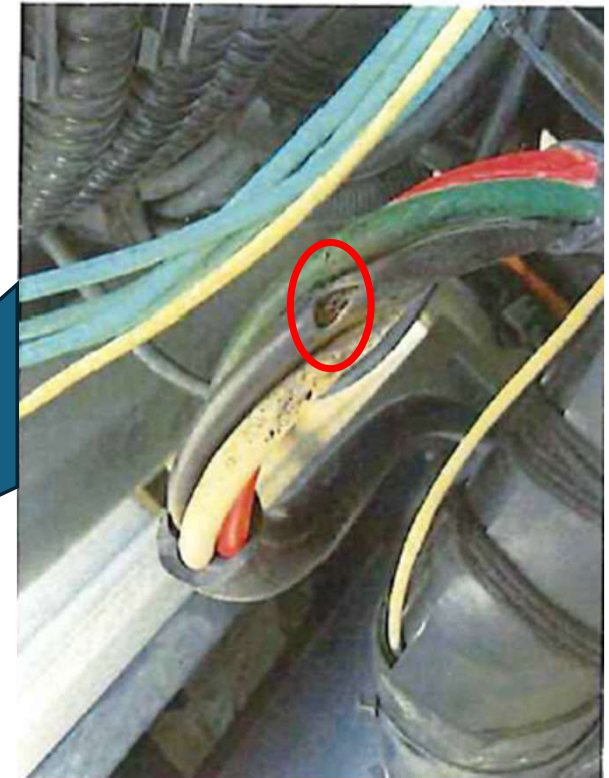
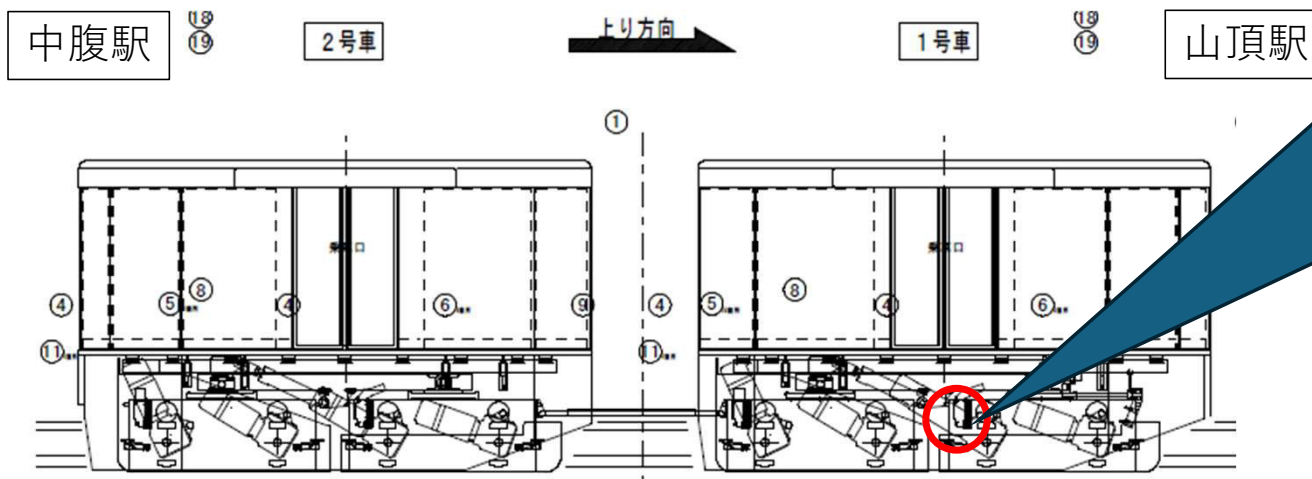
中腹駅舎から山頂駅舎へ走行中、前方座席に乗車していた方が立ち上がろうとした際、スロープカーが緊急停止したため、転倒し負傷した。

4 事故対応

- ・ Aラインで救助に向かい山頂駅舎へ乗客全員を輸送
- ・ 山頂駅舎へ移動後、負傷者の救急搬送

5 事故原因

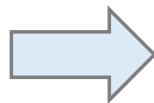
車両下部に配線されているエアコンケーブルの摩耗による漏電



【事故の概要】

6 事故発生及び緊急停止（トロリー摩耗）の主な経過

日付	原因	備考
令和2年1月31日		運行開始
令和6年5月	トロリーの摩耗	
令和7年8月	トロリーの摩耗	
令和8年3月20日	集電アームの摩耗	
3月25日	トロリーの摩耗	
3月28日	エアコン配線の摩耗による漏電	負傷者1名 (乗客58名)
4月2日	トロリーの摩耗	
4月4日	トロリーの摩耗	試運転中
4月5日～		運休
4月9日	3者協議（指定管理者・製造メーカー・市）	



日付	内容	怪我の状況
3月28日	・事故発生 ・市内病院で検査	打撲、軽傷と診断
3月29日	・事故発生内容を庁内で共有 ・指定管理者が怪我の状況を負傷者に電話で確認	
3月31日	・改めて指定管理者から怪我の状況を負傷者に電話で確認 ・地元の病院で再受診	腰骨の骨折が判明
4月2日	・指定管理者から報告書の提出（市が骨折を確認） ・報告書について供覧のみで情報共有（庁内で共有せず）	
4月16日	・新聞による報道	